

7 初期消火状況

平成24年中の火災における初期消火の状況を見ると、出火件数103件のうち、67件で初期消火が行われており、初期消火の実施率は65.0%となっている。

初期消火の方法をみると、「水道、浴槽、汲み置き等の水がかけた」が30件(44.8%)となっており、次いで「粉末消火器」を使用したものが22件(32.8%)で、「もみ消した」「水バケツ」がそれぞれ3件(4.5%)、「強化液消火器」が1件(1.5%)、「その他」が8件(11.9%)となっている。

67件の初期消火のうち、46件で初期消火成功となっており、成功率は68.7%となっている。

初期消火の状況は、図7-0-1に示すとおりである。

図7-0-1 初期消火の状況（単位：件）

